



クラス通信



木田幼稚園
令和5年11月号

季節外れの汗ばむ陽気が過ぎ去ったかと思えば、急な冷え込み。今シーズンは、秋をあっという間に通り越し冬が訪れたようです。

各学年それぞれに園外保育を楽しみ、思い出作りが出来ました。

1年で最も空気が乾燥し、伝染病の流行する時期に入ります。引き続き手洗い・うがいを励行し、換気・加湿に留意しながら健康管理に努めます。

☆消防訓練

20日(月)に海部東消防署より消防士2名をお迎えし消防訓練を行いました。

保育中に火災が起こった場合を想定し各教師の指示・誘導の元、全園児が園庭の安全な場所へと避難しました。

これまでの避難訓練でも確認している「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束をしっかりと守り、わずか2分35秒で全園児・教職員が避難を完了しました。ご家庭でもこの機会に、ご家族の皆様で避難経路について確認をしましょう。

☆園児報恩講

11月28日は、親鸞聖人がお亡くなりになった日です。

幼稚園では29日(水)に福田寺に出掛け、保護者の皆様にも参加していただき、園児報恩講を行いました。いつも見守って下さっている親鸞様に感謝し、福田寺ご住職でもある理事長先生と共に御参りすることが出来ました。

☆ほし組

平年より気温が高く、戸外あそび中に汗をかいてしまうほど日中は暖かい日もありました。

しかしながら12月を直前に急に冷え込み、室内あそびをする機会が増えてきました。そのためみんなが室内で楽しく過ごせるように理事長先生から大きな将棋盤と駒を準備して頂きました。日頃の将棋指導で黒板に貼って使用しているものと同じ物で、卓上で1対1で行うような小さな将棋盤ではなく、多人数で取り組み、お互いに将棋の指し方や駒の動きを確認したり、友達の指し方に刺激をうけたりできるよう床上で行えるようになっています。

「金をここに指してみよう」「でもそうすると桂馬に取られるよ」

「だったら香車で攻めてみよう！」と試行錯誤しながら将棋を楽しんでいます。



☆ペンギん組

12月の音楽発表会に向けて、音楽活動を中心に取り組んでいます。ミュージカル・ムーブメントや歌唱や合奏。年少組ではなかった合奏にはりきって取り組むお子様達。「ウンはお休みだよね」「お胸でおさえて音を鳴らさないよ」と楽器は丁寧に扱おうと真剣なまなざし。様々な楽器に興味を持ち、「今日はマルチトライアングル」「僕はティンパニーをやってみたいな」と毎日目標に向かって取り組んでいます。本番の音楽発表会に素敵な演奏をご期待下さい。



☆りす組

天気の良い日には、園庭で年中・年長組のお友達に教わりながら、鉄棒や雲梯に挑戦しています。

そして少しずつ寒さも増し、室内では「ドミノゲーム」に挑戦！かわいいパンダの形の駒に書かれた数字を見ながら1から順番に2, 3, 4…と並べたり、9, 8, 7…と次は数を減らして並べてみたりとお子様同士で数を学びながら遊びを楽しみました。

その他カルタやオセロ遊び等取り入れ、室内でもドキドキワクワク、皆で楽しめるようにしています。



☆きりん組

11月より2名の新園児が仲間入りをし、ますますにぎやかなきりん組になりました。当初は新入園児のお友達がぐずったり泣いたりし、在園児のお子さんも緊張や不安気な様子を見せていましたが、日毎に「泣かなくても大丈夫なんだよ」「ママの所へ帰れるよ」等、優しい言葉をかけたり「出来る？」「一緒にやろう」と温かく気遣う姿も見られる様になり、今では双方が笑顔で楽しく過ごす事ができるようになりました。お子さん達は身体だけでなく、心も大きく成長している様です。

2学期も終盤となり、衣服の着脱やトイレトレーニング、身の廻りの整理整頓など「自分で出来る事」が増え、どのお子さんも喜びを感じながら1つ1つの自立に向け進んでいます。

周りの大人がしてしまうことは簡単ですが、ご家庭でも「自分で取り組む機会」を設けてみて下さい。

